

【マカオ発プレスリリースの抄訳版】

2018年2月28日

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社

メルコリゾート、インターナショナル・ゲーミング・アワード 2018 にて ゲーミング・オペレーター・オブ・ザ・イヤー（オーストラリア&アジア部門）を受賞

【2018年2月8日マカオ発】—メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッド（NASDAQ：MLCO、以下メルコリゾートまたは当社）は、インターナショナル・ゲーミング・アワード（IGA）2018において「ゲーミング・オペレーター・オブ・ザ・イヤー（オーストラリア&アジア部門）」を受賞しました。メルコリゾートはゲーミングおよびエンターテインメントを提供する統合型リゾート（IR）施設の開発・所有・運営を行う企業であり、「シティ・オブ・ドリームス マカオ」、「スタジオ・シティ」、「シティ・オブ・ドリームス マニラ」、「アルティラ・マカオ」、「モカ・クラブ」などの事業を展開しています。

メルコリゾートのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼人事およびCSR責任者であるケリー・アキコ・タカハシは、英国・ロンドンで開催された第11回IGA授賞式に当社の代表として参列し、この名誉ある賞を授与されました。今回授与された「ゲーミング・オペレーター・オブ・ザ・イヤー（オーストラリア&アジア部門）」は、世界で数百にのぼる統合型リゾートおよびゲーミング運営会社から、当該地域のゲーミング市場において顕著な存在感を示した企業に対して贈られる賞です。

当社の運営施設がゲーミング分野に新たな展望ならびに独創性、成長性をもたらした功績に対し、審査員から賞賛を獲得しました。これらの特性は、比類のない世界レベルのIRという独自のコンセプトを確立し、世界から足を運びゲーミングおよび観光を楽しまれるお客様に新たな体験を提供するというメルコリゾートの強い決意に起因するものです。その先駆的なコンセプトをアジアに根付かせた当社が運営するシティ・オブ・ドリームス マカオでは世界最大級の水上ショー『ハウス・オブ・ダンシング・ウォーター』のほか、スタジオ・シティのアイコンとなっている高さ世界一の8の字型観覧車『ゴールデン・リール』を始め、各IR施設において具現化されています。

メルコリゾートの会長兼最高経営責任者（CEO）であるローレンス・ホーは、「比類なく革新的なサービスの提供に邁進する当社の取り組みが、名誉あるIGAに評価されたことに心より感謝を申し上げます。今回の賞は、アジアからゲーミングとエンターテインメントの未来を形づくるというメルコリゾートの強い決意と深く関係する点において特に大きな意義を持っています。我々は業界基準をさらに高めることに努め、大切なお客様に最高の統合型リゾート体験を提供し続けることをお約束します。当社のフラッグシップIRであるシティ・オブ・ドリームス マカオに本年開業する第4番目のタワーホテル『モーフィアス』も、そのお約束の証となるでしょう」と述べています。

IGAは、著名な業界関係者とゲーミングクライアントの支援のもと開催される権威と実績のある大会です。ゲーミング業界の広範なカテゴリにわたり卓越した業績を表彰することを目的として開催されています。

セーフハーバー条項

本プレスリリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(the U.S. Private Securities Litigation Reform Act of 1995)のセーフハーバー(safe harbor)条項で定められている「将来予想に関する記述」(forward-looking statements)が含まれています。書面あるいは口頭に関わらず、当社が米国証券取引委員会(U.S. Securities and Exchange Commission (SEC))に定期的に提出する報告書類、株主向けの年次報告書、プレスリリースその他の文書、および当社の取締役、役員、従業員が第三者に向けて話す発言内容にも、同様の「将来予想に関する記述」が含まれている場合があります。会社が信じていることや見込んでいることなど、過去の歴史的事実ではない内容はすべて「将来予想に関する記述」です。これらの「将来予想に関する記述」には、リスクや不確定要素が内在し、多くのさまざまな要因により、実際の結果が「将来予想に関する記述」の内容と著しく異なる場合があります。これらの要因とは、(i) マカオおよびフィリピンでのゲーミング市場及び訪問者の成長動向、(ii) 資本市場 および金融市場の変動、(iii) 地域および全世界レベルでの経済状況、(iv) 当社が見込んでいる成長戦略、(v) ゲーミング監督当局およびその他政府の認可および規制、(vi) 当社の将来的な事業展開、経営成績および財務状態などが含まれますが、この限りではありません。「かもしれない」、「だろう」、「期待される」、「予定である」、「目指す」、「狙う」、「見積る」、「意向である」、「計画である」、「信じる」、「潜在的な」、「継続する」、「となる模様」といった記述およびこれらに類似する表現により「将来予想に関する記述」を特定できる場合があります。それらのリスク、不確定要素、変動要因、その他に関するより詳細な情報は、当社がSECに提出する報告書類に記載されます。本プレスリリースに記述されるすべての情報は、本プレスリリースの日付時点のものであり、適用される法令において必要とされる場合を除き、当社はそれらの情報の訂正や更新をする義務を一切負いません。

メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドについて

米国預託株式(ADS)を米国 NASDAQ グローバル・セレクト・マーケット(NASDAQ : MLCO)に上場するメルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドは、アジアにおける統合型リゾート施設の開発・所有・運営を行う会社です。当社は、現在、マカオのタイパ地区にあるホテル、アルティマ・マカオ(www.altiramacau.com)およびマカオのコタイ地区にある統合型都市リゾート、シティ・オブ・ドリームス(www.cityofdreamsmacau.com)を運営し、マカオのコタイ地区にある映画をテーマとした統合型のエンターテインメント、リテール、ゲーミング・リゾートであるスタジオ・シティ(www.studiocity-macau.com)の株式の過半数を所有するとともに運営し、ノンゲーミングとしてはマカオ最大の電子ゲーミング・マシンの運営を手がけるモカ・クラブ(www.mochaclubs.com)を運営しています。また、フィリピンでは当社子会社がゲーミング、ホテル、リテールおよびエンターテインメントを統合したリゾート施設、シティ・オブ・ドリームス マニラ(www.cityofdreams.com.ph)を運営しています。詳しくは、www.melco-resorts.com をご覧ください。当社の筆頭株主は、ローレンス・ホーが率いるメルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッドです。同社は香港証券取引所に上場しています。

【本件に関するお問合せ先】

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン PR 事務局 (株式会社旭エージェンシー内)
担当：黒瀬、西田 / Tel: 03-5574-7890 Fax: 03-5574-7887 Mail: melco@asahi-ag.co.jp